

牛久沼周辺首長会議

—5市1町で活用策を探る—

豊かな自然が残る貴重な地域資源「牛久沼」を活用し、周辺地域の魅力向上や地域経済の活性化などに役立てることを目的に、7月6日、市役所で「牛久沼周辺首長会議」が開催されました。

出席したのは、龍ヶ崎市をはじめ、取手市、牛久市、つくば市、つくばみらい市、河内町の5市1町の首長で、会議規約を全会一致で承認した後、具体的な活用策を話し合いました。

「ウォーキング・サイクリングロードの設置」「沼の浮島を無人島として活用」「水面を利用したレジャーのPR」など、各々の視点から活用のアイデアを述べる出席者の皆さん。今後、現地視察の検討なども含め、会議を継続して開催していく方針を確認しました。

牛久沼の活性化策を話し合った牛久沼周辺5市1町の首長→



龍ヶ岡公園で「たつのごプレーパーク」を開催

—親子など67人が参加—



参加者はダンボールを使った家作りなどを楽しみました

7月1日、中里の龍ヶ岡公園で、たつのごプレーパーク「たつのご遊んじゃ王」が開催されました。

子どもたちに、身近にあるものを使って自分で遊びを考えたり、独自に工夫して遊んだりする場を提供するため、市が毎年開催しているもので、今回が8回目。参加者からは、「家では部屋や家具の汚れが心配でできないような遊びができた」「個人では準備や片付けが大変でできない遊びができた」と、毎回好評のイベントです。

この日は67人の親子連れなどが参加。たつのごステージでダンボールを使っての家作りやお絵かきなどを楽しんだほか、大道芸人の「ピエタろう」さんによるバルーンアートや皿回しなどで楽しい時間を過ごしました。

富士浅間神社で初山参り

—子どもの健やかな成長願い—

旧暦の6月1日にあたる7月23日、子どもの健やかな成長を祈願する伝統行事「初山参り」が、八代町の富士浅間神社で行われました。

数え年7歳まで、毎年続けて本殿の裏の小山に登ると、子どもが元気に育つといわれており、この日も市内や近隣市町村から大勢の親子連れが集まりました。

「親にとっては、子どもの健康が何よりも大切なので、苦にはならないですね」と話すのは、今年で3回目という青木章さん（藤ヶ丘）。3歳になるお子さんを連れ、家族3人で急な階段を上り下りしていました。

8メートルのおはらいを受けてから、神社本殿裏の高さ34・

